

「不安だらけ」の共感

青森県支部 理事 原 穩



「ヨシタケシンスケ」さんをご存じですか？最近売れっ子の絵本作家・イラストレーターです。朝日新聞には「この人気作家の『強み』は何か。それはたぶん、不安だらけ不満だらけの『弱さ』だろう。」とありました。

「どうすれば自分が不安にならなくてすむかをずっと開発してきて…。」と本人の弁。不安だらけのヨシタケさんは、不安との付き合い方を自分なりに開発することで生きてきたのでしょうか。

子どもたちは、それぞれに不安や生きにくさ、困り感など、いろいろな「弱さ」を抱えています。私たちはそれらの「弱さ」の解消を目指すだけではなく、子どもたちが「弱さ」とうまく付き合ったり、上手に処理したりする力（スキル）を育てていかなければならぬと思います。そして、そのためにできることは何か、と考えたとき、教育相談のもつ力はとてつもなく大きく、さらに言えば、子どもたちと関わるプロである以上、今やなくてはならない必要不可欠なものだ、と考えるこの頃です。

ヨシタケさんのお話をしておきながら、ではあります、「かいけつゾロリ」の作者と同姓同名 原 ゆたか と申します。

この3月に定年退職し、現在スクールカウンセラーとして青森県下北管内数校に勤務しています。

最後になりますが、今年度も青森県支部はオンラインを活用した活動を予定しています。新型コロナウィルスに対応した〇〇、が当たり前となった昨今ですが、1人でも多くの方とともに学ぶ機会を提供できればと考えています。HPをご覧いただき、お近くの皆さんとご一緒に、是非ご参加ください。

2022年6月16日